

哲学的解釈学を学ぶ

---H.-G. ガダマー の哲学

講師：名古屋大大学院教授 宮原 勇

宗教論で有名なシュライエルマッハーや生の哲学で有名なディルタイの流れをくみ、ハイデガーの哲学を取り入れて、解釈に関する哲学的理論を集大成した哲学者ハンス=ゲオルク・ガダマーの主著『真理と方法』(II)をとりあげ、ていねいに解説していきます。

歴史や文化、言語や芸術といったことにかかわると必ず「理解」や「解釈」に関して、方法論的な問題が出てきます。そのような理解や解釈のまつわる問題を考えるときには、ガダマーの解釈学が大変参考になります。

ガダマーの使用する概念、すなわち「解釈学的反省」や「解釈学的循環」、「地平融合」などの概念を十分理解しなければ、単なる独断的な解釈や決めつけに終わってしまいます。

また、ガダマーは「理解とは対話である」という立場から理論を展開するので、人と人とのコミュニケーションの理論に関心がある方もガダマーから多くのものを学ぶことができるでしょう。



テキストは、ハンス=ゲオルク・ガダマー著『真理と方法』II
法政大学出版局

日時：全7回 水曜 13時30分～15時

受講料：7回18,375円

教材費：310円

新入会の方は入会金4,200円が別途必要です。

テキストはコピーを配布します。

開講日

4/7, 6/2, 30, 7/7, 8/7, 18, 9/1

お申し込み・お問い合わせは

〒460-0008 名古屋市中区栄3-4-5 スカイル10階 052-249-5553



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

名古屋

51020100